

10月の東北ブロック一斉宣伝は20日21日 参院選・統一地方選躍進へ党の風を吹かせよう！ 参院比例850万票・15%以上で7議席を 東北で60万票・15%必ず



要望書を手渡す浜田藤兵衛参院選挙区候補と参加者
=10日、仙台合同庁舎

10日、「国交省東北地方整備局（仙台市）」に8月に2度の浸水被害を受けた山形県戸沢村倉岡地区住民と、党東北地区委員会、浜田藤兵衛参院選挙区候補らが訪れ「要望書」を手渡し水害対策を要請しました。

参加者は「1月に国の事業が完成し、これで水害から逃れられると思ったが2度も浸水した。雨が降ると心配で寝れない」と対策を強く要望しました。

高橋ちづ子衆院議員が同席しました。

山形県豪雨被害で国交省要請 浜田藤兵衛 参院選挙区候補 高橋ちづ子衆院議員が同席 地域住民ら要望



声援に応える（左から）町田、田村、大橋、阿部裕美子、紙、野口てつろうの各氏=8日、福島県伊達市

8日、福島県伊達市で町田智子党副委員長・紙智子参院議員を迎え演説会が開かれました。

福島県では県知事選（11日告示、28日投票）と県議補選（19日告示、28日投票）勝利へ、町田かずし県知事候補（無所属）と日本共産党の大橋さおり県議候補が奮闘しています。

田村氏は「町田さんと大橋さんを押し上げて、原発ゼロの願いに応える県知事、県議会を誕生させましょう」と訴えました。紙氏は「沖縄知事選に続き、福島でも新しい政治を切り開きましょう」と呼びかけました。

田村副委員長を迎え伊達市演説会 紙智子参院議員大橋さおり 県議候補が訴え 町田かずし知事候補 野口てつろう 参院選挙区候補 が決意

福島県知事選 28日投票 町田かずし候補が第一声 いわぶち友参院議員が応援



11日、福島県知事選が告示され（28日投票）新しい県政をつくる公の町田かずし氏に党福島県委員長・無所属IIが、JR福島駅前で第一声を上げました。

町田氏は「原発ゼロ、放射性汚染水の海洋放出反対、再生可能エネルギーによる持続可能な地域経済づくり、学校給食無料化」などを訴えました。いわぶち友参院議員が応援に立ちました。

紙智子参院議員 21日告示 28日投票 青森市、岩手県遠野市 両市議選応援

紙智子参院議員は21日告示28日投票の青森市と岩手県遠野市へ応援に入りました。11日は、青森市で現職の藤原浩平、天内しんや、村川みどり、山脇さとし氏と新人の万徳なお子、赤平ゆうとの6氏とともに街頭に立ち全員の勝利を

訴えました。

7日は、佐々木りょう平氏が当選を目指す遠野市演説会へ。「沖縄知事選で生まれた市民と野党共闘の流れを遠野でも」と訴え、演説会後42歳の女性が入党しました。



6氏の必勝を訴える紙氏と赤平ゆうと候補=11日、青森市



声援に応える紙氏と佐々木りょう平候補=7日、岩手県遠野市

第6回日本共産党後援会東北ブロック交流・決起集会
発言集ができました
9月9日、10日の両日秋田県田沢湖高原で開かれた「第6回日本共産党後援会東北ブロック交流・決起集会」の発言集ができました。
（お問い合わせは各県後援会事務局・党各県委員会へ）

一つ一つの地方選挙を勝ち抜こう

- 28日投票の福島県知事選が11日告示され、町田かずし氏が第一声をあげました。
- 19日告示、28日投票の青森市議選は、現職の藤原浩平、村川みどり、山脇さとし、天内しんや、の4氏と新人の赤平ゆうと、万徳なお子の2氏が6議席を目指します。
- 19日告示、28日投票の福島県伊達市・伊達郡県議補選は、新人の大橋さおり氏が議席を目指します。
- 19日告示、28日投票の岩手県遠野市議選は新人の佐々木りょう平氏が当選を目指します。

日本共産党国会議員団
東北ブロックニュース

2018
10/15
12号

日本共産党国会議員団東北ブロック事務所
〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目3-2 8朝市ビル4階
電話 022-223-7572 FAX 022-264-2596
E-mail toblock@rose.ocn.ne.jp